

物流施設 7カ所で年間 451 万 kWh を発電 ～2013 年度 日本生協連の太陽光発電実績～



日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、会長：浅田 克己）は、原子力発電に頼らないエネルギー政策の実現と持続可能な社会をめざす立場から、2012 年度から全国 7 カ所の日本生協連物流施設の屋根等に太陽光発電設備の設置を進めてまいりました。2013 年度の発電実績がまとまりましたのでご報告いたします。

■ 977 世帯の年間使用量に当たる 451 万 kWh を発電

2013 年度（2013 年 4 月～2014 年 3 月）、物流施設 7 カ所に設置した太陽光パネルで発電された電力量は 451 万 kWh（下記表参照）。これは、977 世帯の年間使用量に当たります※1。

※1 「家庭におけるエネルギー消費実態について」（資源エネルギー庁・平成 22 年度）より、1 世帯 4,618kWh/年で算出
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/more/pdf/h22_bunsekityosa.pdf

■ CO2 排出量 1,895 トン削減に貢献

451万kWhの電力を化石燃料でつくる際に排出されるCO2量は約1,895トン※2。太陽光発電により、この分のCO2排出量の削減に貢献しました。 ※2 CO2削減量は、0.423kg-CO₂/kWhで試算

■ 2014 年度中に物流センター2カ所で発電設備を増設

日本生協連では 2014 年度も太陽光発電設備の増設を行います。7 月に鳥栖冷凍流通センターで 287kW、11 月に尾道ドライ流通センターで 389kW を増設する予定です。

2013年度 日本生協連の太陽光発電施設および発電実績

	物流センター名	所在地	接続 電力会社	発電設備 容量	2013年度 発電量
				[kW]	[kWh]
1	野田流通センター※3	千葉県野田市	東京電力	350.0	287,327
2	小野配送センター	兵庫県小野市	関西電力	494.0	611,603
3	尾道ドライ流通センター※4	広島県尾道市	中国電力	493.5	542,595
4	尾道冷凍流通センター	同上	中国電力	613.0	736,790
5	鳥栖ドライセンター※5	佐賀県鳥栖市	九州電力	497.0	540,750
6	鳥栖冷凍流通センター	同上	九州電力	497.0	605,002
7	篠栗冷蔵流通センター	福岡県篠栗町	九州電力	1,067.5	1,188,966
合 計				4,012.0	4,512,982

※3 2013年7月稼働 ※4 同5月稼働 ※5 同5月稼働

日本生協連は持続可能な社会をめざす立場から、今後も全国の会員生協とともに環境やエネルギー分野の取り組みを進めてまいります。

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106